

資 料 提 供			
平成24年 3月 26日			
担 当 課 (担当者)	小中学校課 (八幡)	特別支援教育課 (加藤)	家庭・地域教育課 (下前)
電 話	0857-26-7935	0857-26-7598	0857-26-7943

**平成24年度子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）
に対する文部科学大臣表彰及び「子ども読書の日」関連事業について**

1 表彰の趣旨

子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができない読書活動の一層の推進に資するため、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において特色ある優れた実践を行っている学校・図書館・団体及び個人に対し、その実践をたたえ文部科学大臣が表彰する。

2 被表彰学校・図書館・団体

区 分	特 色 あ る 取 組 等
<p>日吉津村立日吉津小学校</p> <p>西伯郡日吉津村 日吉津872番地12 電話 0859-27-0230</p> <p>校長 辻田 稔子※</p>	<p>①平成22年度に新設された木造の「子ども図書館（学校図書館）」を中心に読書環境のさらなる充実が図られ、読書センター、学習・情報センターとしての機能も充実し、校内だけでなく、広く家庭、地域、他校種との連携を大切にされた取組により、村全体の読書に対する意識を大きく向上させている。</p> <p>②図書館内に読書コーナーのスペースを設けたり、館内の至る所に植物を置いたり、教科書に出てくる絵本や調べ学習に使う本を充実させ、児童が図書館に親しみ、繰り返し利用したくなるような環境の整備をしている。</p> <p>③児童の読書の幅を広げるため、学校図書館司書と担任が連携した授業の工夫や、ALTによる英語で書かれた日本の昔話の読み聞かせ等を実施している。</p> <p>④公民館、保育所、子育て支援センター等と連携した「家族ふれあい読書」を推進している。</p> <p>⑤地域のボランティアグループ等による「朝の読み語り」「お話の森（昼休憩に実施）」の時間における読み聞かせの実施と内容について学校のホームページにより情報発信をしている。</p> <p>⑥本に親しむ場を提供するため、保護者や地域の方に学校図書館の開放をしている。</p>
<p>北栄町立大栄小学校</p> <p>東伯郡北栄町 由良宿213番地 電話 0858-37-2041</p> <p>校長 福井 和栄</p>	<p>①管理職、司書教諭、国語科主任、学校図書館司書の協議のもと、学校全体で図書館活用に取り組んでいる。</p> <p>②司書教諭と学校図書館司書が連携して図書委員会活動を活性化させ、児童の読書活動を推進している。</p> <p>③図書便りや学校便り等により児童や家庭への啓発に力を入れ、一人100冊を目標に読書をするように働きかけるとともに、地域人材による読み聞かせや、ALTによる英語絵本の読み聞かせが児童への刺激となり、貸出冊数の増加につながっている。</p> <p>④「向ヶ丘レインボープラン」による、小・中・高校生との交流活動の一環として、小学生に対して中・高生が読み聞かせを実施している。</p> <p>⑤年2回の図書館祭りを図書委員会が中心となって計画を立てるなど、図書委員と他の児童の交流が図られ、図書館に本を借りに来る児童が増えている。</p>

<p>鳥取県立皆生養護学校</p> <p>米子市上福原 7丁目13番4号 電話 0859-22-6571</p> <p>校長 松本 剛一</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①平成15年度より実施している『わくわく体験活動』の取組を中心に、体験活動を積み重ねていながら、幼児児童生徒の読書に対する関心・意欲を高め、学校全体の読書活動を推進している。 ②校内掲示板やメールマガジンを活用し、幼児児童生徒の体験活動の事前・事後の様子等を発信するなど、活動に継続性を持たせ、本への興味・関心を高めている。 ③月一回の保護者向けの図書だよりを発行している。 ④県立図書館との連携を図り、幼児児童生徒の実態や希望に応じた本の貸し出しを行うとともに、わくわく体験活動に関連した本の提供を行っている。 ⑤毎月3～4学級程度、司書教諭や図書館事務補助員による読み聞かせを継続的に実施している。
---	---

<p>日南町図書館</p> <p>日野郡日南町霞785 電話 0859-77-1112</p> <p>館長 木下 欣夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①平成19年2月に日南町教育委員会が策定した子どもの読書活動推進計画に沿って事業展開し、町内の子どもたちの読書振興に大きく貢献している。 ②出前のおはなし会や多様なイベントを実施したり、ケーブルテレビを利用して子ども読書の啓発等を行ったりするなど、町全体で子どもの読書振興を高めようとする機運を醸成している。 ③町独自の「日南町子どもゆめ基金(ふるさと納税を原資)」を創設し、たくさんの絵本にふれさせる「親子絵本のお城事業」を実施するなど、子どもに魅力のある図書館環境の充実を図っている。 ④小学生、中学生におすすめの本を紹介する小冊子「小学生版ブックリスト」「中学生版ブックリスト」を作成したり、図書館の学校支援担当者が毎日小・中学校に出向いたりして子どもたちの読書振興に努めている。 ⑤心に残る特別な本との出会いや感動を多くの人に味わってほしいという読書手記事業「私の出会った一冊」を行い、受賞作品を町報や図書館HPで紹介している。 ⑥読み聞かせの大切さを伝えるため、保護者やボランティアを対象に児童図書関係者を招き講演会を行っている。
--	---

<p>おしゃべりたんぽぽ</p> <p>境港市福定町233番地 電話 0859-44-1128</p> <p>代表 濱田 照美</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①平成8年に発足して17年目となる。当初は公民館で小学校低学年を対象におはなし会を実施していたが、年々活動を広げ、小学校託児所、子育て支援センター等へおはなし会の出前を行うなど、広範囲にわたって子ども達が読書に親しむ活動を展開している。 ②乳幼児に絵本をプレゼントする「ブックスタート」「ブックスタートプラス」事業や、両親学級、読書活動推進大会等子どもの読書活動に関わる事業へ積極的に協力し、地域の子どもの読書活動に関わる事業・行事の重要な役割を担っている。 ③生涯読書推進活動として、妊婦、高齢者、障がい者、在宅医療者等、様々な年齢・状況の方々に対しての活動も行っており、地域からの信頼が厚い。 ④会員は意欲的に研修会へ参加したり、定例会を開いての勉強会をしたりするなど自己研鑽を行っており、現在では、会員がアドバイザーとして他団体の研修会に招かれ、子どもの読書活動推進を進める講演などをするなど地域の指導的団体となっている。
--	---

3 表彰式等

子ども読書の日（4月23日）を記念して文部科学省・独立行政法人国立青少年教育振興機構が開催している「子ども読書活動推進フォーラム」内で表彰式を行う。

4 「子ども読書の日」関連事業について

4月23日は、「子ども読書の日」と定められており、子ども読書の日及び子ども読書週間（4月23日～5月12日）には、県内各地で関連した事業が開催される。

（1）大人も子どもも読書キャンペーン

県内の書店、公立図書館（27館）、教育機関などにのぼりを設置し、県民への啓発を行う。

（2）市町村の取組

県内各地の図書館や公民館等で別紙の取組が予定されている。

※日吉津小学校長は、4月1日以降、金田和寿校長になります。